



9月 園だより

江東区立平久幼稚園
園長 垣脇 史枝



こどもたちの成長を感じた夏休み

園長 垣脇 史枝

今年も、地震や台風、ゲリラ豪雨など、災害の多い夏でした。

被災された方々やそのご家族の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。被災地の復興が進み、皆様が一日も早く平穏な日常生活を取り戻されるよう、心よりお祈りいたします。

さて、今年度より江東区立幼稚園、小・中学校は、7月21日から8月31日までが夏季休業日となりました。前後の土日祝日を合わせると45日間、皆さんはどのように過ごされましたか？

私は4月に平久幼稚園に着任し、初めて本園で過ごす夏季休業日。見るもの、聞くもの、取り組むもの全てが初めてで、こどもたちと一緒に、心に残る楽しい体験ができました。

【木場一六町会主催の盆踊り】

こどもたちは、木場一六町会の踊りの先生に教えていただいた ♪深川音頭 と ♪アラレちゃん音頭 の練習の成果を発揮し、それは楽しそうに踊っていました。すごい人混みの中、知らない曲は周りの方の踊りを見ながら、そして、保護者の方々が離れた所から見守る中、元気に参加している姿に感心しました。大勢の人たちの中で力を発揮できるって素敵ですね。

【木場一六町会の夏祭り】

こどもたちは、お揃いの法被（はっぴ）を着て、山車（だし）を引きながら洲崎神社から深川ギャザリア、そして木場六丁目の町内をくまなく回りました。消防団の方々が、消火栓の太いホースから大量の水を足元にかけてくださいましたが、気持ちよくて楽しくて、噴き出す水に挑みに行く姿もあり、こどもたちのたくましさを感じました。来年は本祭りだそうです。ぜひ、参加したいですね。

【東陽みずべ 出張かんがる一ひろば】

地域の方々に平久幼稚園を知っていただきたく、副園長と2人で2回、未就園児親子の会（通称 かんがる一ひろば）を行いました。在園児が応援に来てお手本を見せてくれたので、初めてお会いするお子さんや保護者の方も幼稚園の雰囲気を感じ、笑顔で楽しんでくださいました。東陽みずべの職員の方々も、在園児が遊びに来たことを大変喜んでくださいました。（園庭開放の後などに、ぜひ、ご活用くださいとのことでした。）

【幼稚園 プール開放】

4日間、たくさんのこどもたちが遊びにきてくれて嬉しかったです。夏休み中にできるようになったことを見せてくれる姿もあり、こどもたちの成長を感じました。

保護者の皆様、地域の皆様にご協力いただき、こどもたちは夏ならではの体験をたくさんし、たくましく成長して幼稚園に戻ってきました。前期後半も、一人一人が自分のしたいことを実現させ、夢中になって遊べるよう教育活動を進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様も幼稚園公開や運動会を楽しみにしててください。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



【9月のねらい】

年少・やりたい遊びを見付け、教師や友達と触れ合ったり楽しんだりしながら、園生活のリズムを取り戻す。

・イメージをもち、自分なりに体を動かす楽しさや心地よさを感じる。

年中・教師や友達と一緒に好きな遊びを楽しみながら、園生活のリズムを取り戻す。

・イメージを広げながらいろいろな運動遊びや表現に取り組み、体を動かす楽しさを味わう。

年長・自分の力を発揮しながら、友達と一緒に体を動かす楽しさや充実感を味わう。

・共通の目的に向かって友達と考えを出し合い、協力しながら遊びや活動を進めていこうとする。

・いろいろな素材に触れ、友達と一緒に試したり工夫したりしながら表現することを楽しむ。